

令和6年度 鹿児島市健康づくり推進市民会議総会 概要

- 1 開催日時 令和6年9月6日（金）14時00分～14時30分
- 2 開催場所 鹿児島市役所本館2階講堂
- 3 出席者 合計出席 35団体 41名
○市民会議団体（34団体 36名）
○鹿児島市（事務局 5名）
- 4 議長 平田 哲也（鹿児島市健康づくり推進市民会議会長）
- 5 議事・報告

（1）会員の脱退について （P1）

（2）健康増進計画の推進

①令和5年度推進状況について

ア 会議等開催状況 （P2）

イ 後援名義使用承認の状況 （P3）

ウ 市民の健康づくり推進のための広報 （P4）

②令和6年度取組について

ア 年間業務計画（案） （P5）

③令和5年度実施状況及び6年度実施計画について

鹿児島市 （資料1-1）

市民団体 （資料1-2）

④鹿児島市健康増進計画推進アドバイザー（仮称）の派遣について（資料2）

6 主な決定事項

- （1）会員の脱退について【了承】
- （2）健康増進計画の推進【了承】

7 参加団体からの取組紹介

【鹿児島県産業保健総合支援センター】

すこやかプランの中では、働く世代の健康に当たり、市民1人1人にアプローチすることはもちろんだが、会社に対する支援に取り組んでいる。産業医や看護師、保健師、衛生管理者等の産業保健スタッフの育成を行い、産業保健の充実・強化に力を入れている。職場におけるメンタルヘルス対策は、平成18年に厚生労働省より指針が出ており、会社に取り組むこととなっている。職場復帰は5ステップがあり、それを会社がしっかり取り組めるように支援している。

その他にも、大学の先生や精神科の先生をお招きした専門的研修を定期的で開催しており、社会の流れもあり、特にメンタルヘルス対策に力を入れているところである。

【鹿児島ヤクルト販売株式会社】

20年ほど前から管理栄養士を派遣し、地域の方の食に関する健康づくりを支援しており、高齢者や児童・生徒、その保護者を対象にした健康教室を開催している。食べることの大切さやフレイルのこと、おなかの大切さ、食育が主な内容となる。すべての市民が自分らしくすこやかに暮らせるまちづくりに今後も貢献していきたい。

8 その他

アンケートにて、鹿児島市の健康の現状と課題、すこやかプランの目標などを知り、参考になったという声が多かった。